

ビジネスパートナー基準

CrowdStrikeの使命は、侵害を阻止することです。当社では、素晴らしい組織と提携して世界レベルの保護を提供することにより、この使命および評判について真剣に取り組んでいます。本基準には、CrowdStrikeとビジネスパートナーが倫理的で、礼儀を重んじ、責任ある態様で行動するという当社の期待が反映されています。

本ビジネスパートナー基準（以下「基準」といいます）には、CrowdStrike Holdings, Inc. およびその関連会社と子会社（以下「CrowdStrike」といいます）がビジネスパートナーに対して期待する基本的な事項が含まれています。

- CrowdStrikeは多くの国で事業を展開していることから、CrowdStrikeが様々な法令、慣習および慣行の対象となるため、CrowdStrikeの倫理およびコンプライアンスに対する期待に沿う形で事業を行うには、ビジネスパートナーに頼る必要があります。
- 本基準は、ビジネスパートナーに期待される最低限の基準として考えて頂く必要があります。これらはCrowdStrikeに対して貴社が負う他の法的または契約上の義務を軽減、置換え、または制限することを意図したものではありません。
- 本基準は、販売店、販売代理店、サプライヤー、ベンダー、受託業者、コンサルタントおよびCrowdStrikeと取引を行う、またはCrowdStrikeに代わり取引を行う者を含む、すべてのCrowdStrikeビジネスパートナーに適用されます。
- 本基準を遵守しない場合、CrowdStrikeとの取引の終了などの結果を招く場合があります。
- 当社は本基準を定期的に更新するため、最新のバージョンをオンラインで確認してください。

誠実な行動

誠実性

- CrowdStrike、顧客、その他の第三者との取引では率直に行動してください。
- 誠実に正確で、誤解を招かないコミュニケーションを確実に行うようにしてください。

利益相反の回避

- 実際に利益相反となる取引や利益相反であると認識され得る取引に関与してはなりません。
- CrowdStrikeとの取引に関連する潜在的な利益相反について、当該問題について知り得るところとなり次第、CrowdStrikeの取引担当者に開示してください。
- CrowdStrikeの従業員の判断や独立性を損なう可能性のある贈答品や接待の申し出、提供、要請を行わないでください。CrowdStrikeの従業員がこのような贈答品を要請した場合は、CrowdStrikeに報告してください。その対象には以下の項目を含みますが、これらに限定されるものではありません。
 - 個別の価値または累積価値が年間150ドルを超える現金、またはギフトカード、贈答品、慈善寄付などの現金同等物
 - 贅沢な接待、またはCrowdStrikeの価値観に反する場所で行われる接待

法律の遵守

- 労働、雇用、競争、入国管理、衛生、安全、貿易、汚職防止、贈収賄防止、環境に関するものを含む、適用されるすべての法律、規制、および契約を理解し、遵守しなければなりません。
- 適用される法律により要求される許諾および許可等を維持し、遵守する必要があります。
- CrowdStrikeでは、公務員との取引においても、民間部門の個人との取引においても、贈収賄、汚職、または非倫理的な慣行を禁じています。
- 米国海外腐敗行為防止法を含む、適用されるすべての汚職防止法および贈収賄を禁止する法令を遵守しなければなりません。
- CrowdStrikeの事項に関連して、取引または取引上の優位性を不適切に獲得または維持するために、CrowdStrikeまたはその他の第三者に、贈答品、食事、接待を提供してはなりません。
- CrowdStrikeの取引を獲得または維持するための賄賂および見返りは固く禁じられています。
- すべてのCrowdStrike製品またはサービスの輸出または再輸出を規定する、米国およびその他適用される輸出法規制をすべて遵守しなければなりません。
- キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国（別名北朝鮮）、スーダン、シリア、またはウクライナのクリミア地域（総称して「禁輸国」）へのCrowdStrikeの製品やサービスの直接的または間接的な輸出、再輸出、リリース、移転、または販売は固く禁じられています。
- 禁輸国の国民または居住者、米財務省特定国籍事業者リストまたは米国商務省のDenied Persons List（禁輸対象者リスト）とDenied Entity List（禁輸対象団体リスト）に掲載されている個人または事業体に、CrowdStrike製品またはサービスを輸出、再輸出、リリース、移転、または販売することはできません。

透明性と責任

本基準の支持と推進

- 業界、地域、労働力に関連するリスクを含む、法律およびコンプライアンスのリスクを評価して理解し、本基準の支持と推進に必要な行動をより深く理解してください。
- 本基準が表す価値を、貴社の組織内およびCrowdStrikeに関連する事項に取り組む他のすべての人に対してモデル化し、推進してください。
- 本基準の遵守に必要な特定のポリシーと手順について、従業員やエージェントをトレーニングしてください。
- 本基準の遵守を証明するのに十分な記録と文書を維持し、CrowdStrikeとの取引に関連するすべての事項を正確に反映させてください。
- 本基準およびCrowdStrikeに対して負うその他の法的および契約上の義務の遵守状況を監視してください。

CROWDSTRIKEとの協調

- 問い合わせや情報提供の要請に対応してください。
- 必要な監査に参加してください。

公正取引

- 適用されるすべての不正競争防止法および反トラスト法を完全に遵守して事業を行う必要があります。
- 公共の事業体に販売する場合は、政府の調達や入札に関連するすべての法令や規制を遵守することにより、公正で自由な競争を支持してください。
- 入札談合、入札最終決定前の発注、価格操作、その他の形態の通謀を含みますが、これらに限定されない共謀行為を他のビジネスパートナーと行ってはなりません。

情報の保護

- 貴社は適法に取得してライセンス付与された情報技術およびソフトウェアのみを使用します。
- 一般に知られていないCrowdStrikeの専有情報または機密情報の使用および管理は、当社の競争的地位を維持するために極めて重要であり、責任を持って取り扱う必要があります。その対象には以下の項目が含まれる場合がありますが、これらに限定されるものではありません。
 - 財務情報またはポジショニング
 - 情報技術
 - 販売予測、マーケティング計画、顧客リスト

健全な職場の促進

- CrowdStrikeは、人権侵害を一切容認しないポリシーを掲げており、弱い立場の労働者の保護に関して、ビジネスパートナーも同じ考えであることを期待しています。
- 人身売買、児童労働、強制労働および非自主的な囚人労働など、人権侵害に関連して適用されるすべての法令および規制に従う必要があります。
- すべての労働は自発的なものでなければなりません。奴隷、児童、未成年、強制労働、奴隷労働、年季奉公等の労働契約は容認されません。
- 従業員の適格性を確認してから雇用してください。
- 当社は、当社のビジネスパートナーに対して、現地の法規制に準拠した労働時間および労働条件、結社の自由、団体交渉、ならびに公正な報酬の支払いに関する従業員の権利を尊重することを期待します。
- 現地の業界標準を満たす賃金を提供することが奨励されています。
- 労働者の基本的需要を充す十分な賃金と福利厚生を提供し、労働者とその家族を考慮した所得を提供することが奨励されています。
- CrowdStrikeは多様で機会均等な職場を提供する企業として成長し、ビジネスパートナーも同じ考えであることを期待します。いかなる形態のハラスメントや差別も容認されません。
- 安全で衛生的な職場環境を労働者に提供してください。
- 職場の危険を防止するための予防措置を講じてください。

環境保護

- CrowdStrikeは、ビジネスパートナーに対して、CrowdStrikeの環境への取り組みを共有することを期待します。
- 環境に関して適用されるすべての法令および規制を遵守し、事業に関連して要求されるすべての環境関連の登録および許可等を常に最新の状態に保つ必要があります。
- CrowdStrikeは、ビジネスパートナーに対して、再生過程を作成し、コミュニティ、環境、天然資源への悪影響を最小限に抑えるよう努めながら、公共の衛生と安全を保護することを奨励しています。

懸念の報告

- 法律、本基準、またはCrowdStrikeに対するその他の義務に違反する行為をCrowdStrikeに報告することが期待されています。
- 従業員が報復を恐れることなく懸念を報告するための方法を提供する必要があります。
- すべての報告はCrowdStrikeの法務部門に回付され、必要に応じて調査と是正処置のために参照されます。